



報道関係者各位

2026 年 2 月 4 日 (水)

ジーズ主催ハッカソン 「HACK SONIC」第 4 回開催決定！



開発テーマは「“旅”を HACK せよ！」

IT 関連及びデジタルコンテンツの人材養成スクール・大学・大学院を展開するデジタルハリウッド株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO：藤井雅徳、学長：杉山知之）が運営する、エンジニアと起業の学校『G's』（ジーズ）は、会場またはオンラインで参加できるハッカソン「HACK SONIC」を、2026 年 3 月 6 日（金）～ 3 月 8 日（日）に開催いたします。

参加お申し込み：<https://g-s.dev/hacksonic/>

【テクノロジーって、愛だよね。

エンジニア・起業家養成学校「ジーズ」が主催するハッカソン「HACK SONIC」】

ジーズ（旧：ジーズアカデミー）は、テクノロジーを武器に世界を変えるプロダクトを生み出すエンジニアや起業家を多数輩出してきました。

起業家育成という側面を持ちながらも、純粋にエンジニアカルチャーを愛し、技術そのものを楽しむ GEEK たちが集うコミュニティでもあります。

そんなジーズが主催するハッカソンが「HACK SONIC」。

テクノロジーと愛を、自由に、そしてスピーディに表現するハッカソンとして定期開催しており、今回で 4 回目の開催となります。

テクノロジーで愛を伝える人。

テクノロジーそのものを愛する人。





テクノロジーに込められた想いを、かたちにする人。

そんな GEEK たちが集い、爆速開発に挑む 3 日間のお祭りを、一緒に楽しみましょう。

(※) ハッカソンとは

Hack(開発) + Marathon(マラソン)を組み合わせた造語で、IT エンジニアやデザイナーなどが集い、決められた短期間でアプリやサービスを開発し、その成果を発表・競い合うイベントです。ここから新たな事業やプロダクトが生まれることも多くあります。

< 前回開催の様子 >

Report 過去開催レポート

BASE for GEEK G's

Report

第3回HACK SONIC「"自己実現"をHACKせよ！」開催の様子

■GOLDスポンサー

株式会社ベネッセコーポレーション

ー開発テーマの設定、審査員のご登壇をいただきました。

■ゲスト審査員 ※敬称略

- ・ 大西 泰平 (株式会社スタメン 代表取締役社長)
- ・ 松岡 智子 (芸術家)
- ・ 大杉 太郎 (エンジニア G's FUKUOKA 主任講師)
- ・ 他、GOLDスポンサー審査員2名

■出場組数

15組・23名 (会場・リモート参加併用)

■参加者属性

20代 (5%) / 30代 (52%) / 40代 (24%) / 50代 (19%)
男性 : 女性 = 78% : 22%



©2025 G's All rights reserved.

Report 過去開催レポート

BASE for GEEK G's

Day1 & Day2

オリエンテーションDAY・ハックDAY



会場装飾は「サイバー&アウトロー」をテーマに大胆に演出。メインビジュアルをあしらったノベルティも配布され、非日常のムードが士気をさらに押し上げました。



会場でもリモート参加でもOK。専用SlackやZoomを活用し、参加者同士で進捗・情報共有などのコミュニケーションが行われました。

©2025 G's All rights reserved.





Day3

プレゼンテーションDAY



各チームが5分間のプレゼン+デモと審査員との質疑に臨み、それぞれの自己実現への思いや解釈を、テクノロジーを用いて多様な形で提示しました。

プレゼンのなかで質疑応答を設け、一つ一つに対し審査員からコメントも行います。全てのプロダクトの発表が終わると、別室で白熱の審査タイム。

©2025 G's All rights reserved.

【第4回の開発テーマは「“旅”を HACK せよ!】

非日常へ飛び出し、知らない景色や、異なる文化と出会うこと。

人は「旅」を通して、世界の広さや歴史の深さを知ってきました。
それは単なる移動ではなく、
人の視点や価値観を育ててきた営みそのものです。

この体験を、未来に向けてどうアップデートできるのか。
あなたなりの「旅」を解釈し、テクノロジーで HACK せよ!

【スポンサー・審査員について】

本イベントのスポンサーおよび審査員につきましては、現在調整中です。
決定次第、公式 Web サイトおよび SNS 等にて順次お知らせいたします。

【優勝賞金】

優勝チーム: 10 万円

【審査基準】

- ・テーマに対する愛が感じられるプロダクトであるか
- ・技術的な挑戦がなされているか
- ・ユーザー体験として魅力的であるか
- ・オリジナリティがあるか

【スケジュール】

DAY1 | 3 月 6 日 (金) オリエンテーションデイ (参加必須時間帯あり)

19:30 挨拶

19:40 ルール説明





20:00 チーム自己紹介
20:30 諸注意(会場利用・Slack 連絡ルール等)
20:45 HACK スタート

DAY2 | 3 月 7 日(土) ハックデイ
10:30 個別中間相談会(任意参加)
以降、終日 HACK

DAY3 | 3 月 8 日(日) デモデイ(参加必須)
12:00 進捗発表会
12:30 HACK 継続
15:45 HACK 終了
16:00 デモデイ(各チーム 10 分程度)
17:30 審査
18:00 結果発表
18:30 ミートアップ
20:00 終了

※内容・時間は変更となる場合があります。

【開催概要】

■期間: 2026 年 3 月 6 日(金) 19:00 ~ 3 月 8 日(日) 21:00

■開催形態: オフライン・オンライン併用

・オフライン会場: G's TOKYO(東京都渋谷区神宮前 6-35-3 JUNCTION harajuku 011/JR「原宿」駅東口徒歩 1 分・東京メトロ「明治神宮前」駅 1 番出口徒歩 1 分)
・オンライン会場: Zoom

■主催: ジーズ

■参加費: 無料

■定員: 10 チーム前後(申込内容による事前審査あり)

【参加対象】

以下すべてに該当する方

- ・DAY1 および DAY3 の参加必須時間帯に参加できる方
- ・アプリ制作経験があり、テクノロジーへのリスペクトを持っている方
- ・参加規約を確認し、同意いただける方

※当日のチームビルディングは行いません。事前にチームを組んでの参加、または個人参加(1 人チーム)となります。

【参加方法】

<https://g-s.dev/hacksonic/>





上記 URL より参加規約をご確認のうえ、お申し込みください。

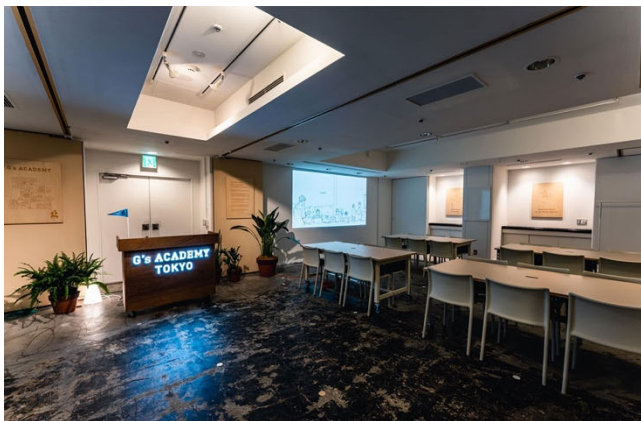
エントリー締切：2026 年 2 月 24 日（火）

■G's(ジーズ)について (旧 G's ACADEMY)

<https://g-s.dev/>

テクノロジーを乗り越え、自らの手で創る。
自らの行動で人を動かし、セカイを変える。

そんな、セカイをあきらめないGEEKたちが「学び、つながり、動き出せる場所」を自らの手でつくり続ける、
社会人のための教育機関です。



卒業生の約 80% が起業またはベンチャー就職を志望し、これまでに 117 社のスタートアップが誕生、資金調達総額は 161 億円を突破しています（2026 年 1 月現在）。

また、多くの起業志望者に対応すべく、最大 500 万円までの投資が可能なインキュベート機関「D ROCKETS」を設立。起業家とエンジニアの化学反応を引き起こし「セカイを変えるようなサービスを日本から生み出すこと」に貢献しています。

なお、運営母体であるデジタルハリウッド大学では、大学発ベンチャーの設立数が全国 15 位（令和 6 年度大学発ベンチャー調査）（経済産業省）より）となっており、多数の起業家を輩出しています。

【当プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室：川村

mail: press@dhw.co.jp

TEL：03-5289-9241

デジタルハリウッド公式サイト: <https://www.dhw.co.jp/>

過去のプレスリリース: <https://www.dhw.co.jp/pr/release>

